

第二十九條 會員タ入營シ又ハ戰時軍變ニ出任スル場合ニハ一統ヨリ銘牒ニ流シテ若干名見送

リヲ為ス但シ此レニ依リ難キ場合ニハ適當ク方法ヲ以テ見送ヲ為スコトアルニ

尚會員モ隨意ニ可成多數見送リヲ為スモトス

第三十條 葬式ニハ會員死シタルトハ四以内其ノ家族死シタルトハ二名以内一統ヨリ葬式

手傳ニ行クモトス

前項ノ手傳ハ其ノ死亡ニ關シ葬式以外ニ手傳ヲ必要トスル事情ルトキハ之ヲ以テ葬式手傳

ニ替フルコトヲ得

葬式手傳ハ先方ニテ飲食ヲ為サレモトス

尚葬式ニハ會員モ隨意ニ可成多數會葬スルモトス

第三節 救濟

第三十條 會員其ノ家族若クハ遺族ニ對シ協議ニ上必要アリト認メタルモノ限リ本節規定

ニ依リ夫レ夫レ一統ヨリ相當ノ救濟ヲ為スモトス

第三十一條 會員私傷病ニ罹リテ八日以上休業スルトキハ六十日ヨリ百日ヨリ日給三分一

ノ救濟金ヲ贈ル

第三十三條 會員出產ノ為ニ休業スルトキハ八日ヨリ三十日ヨリ日マテ一百千銭救濟金

贈ル

第三十四條 會員其ノ家族若クハ遺族ヲ困窮シ救濟ノ已ハラ得サルモノト認メタルトキハ左

場合ニ限リ夫レ夫レ相當ノ救濟ヲ為ス

一 勤続滿一年以下ノモト死亡シ葬式費ニ窮セル場合

二 在會滿三年以上モ、私傷病ニ罹リ引續キ休業百日ヲ起メ為メニ生計ニ困窮セル場合

三 在會滿三年以上モ、戰時若クハ軍災ノ為メニ召集セラレ又ハ兵役ニ召集セラルルニ其家

族カ生計ニ困窮セル場合

四 勤続滿四年以下ノモ、私傷病ニ退會シ歸國旅費ニ窮セル場合又ハ其ノ遺族歸

國旅費ニ窮セル場合

五 在會滿五年以上ノモ、家族ノ病氣ノ為メニ生計ニ困窮セル場合

六 在會滿十年以上ノモ、死亡シ其ノ遺族カ生計ニ困窮セル場合